

やる気・本気・輝く瞳

先月は保育参観や個人懇談と園においでいただきありがとうございました。

子ども達の園での様子、友達と一緒に頑張っている姿に一日一日たくましく成長していく子ども達、そして少しずつの積み上げの大切さも感じて頂けたと思います。

教師も子ども達一人ひとりの様子を見ながら環境や設定を工夫し、楽しく取り組めるようにしています。自分から興味を持って取り組む時の子ども達の瞳は本当に輝いています。興味があるとお家でも色々と尋ねる事や、自分から進んでする姿が見られると思いますが、しっかり見て聞いて、応えてあげてくださいね。違う事はその都度正してあげましょう。

さて、園庭には子ども達が植えた美しい花々や年長組の朝顔、年中組・つぼみ組のミニトマト、年少組のきゅうりが子ども達と共にぐんぐん成長しています。優しい子ども達が毎日友達と一緒に水やりをし、「早く大きくなあれ」「きれいに咲いてね」と声をかけ愛情をたっぷり注いで育てているからです。

種を蒔き、苗を植え、毎日せつせと水かけをしながら、小さな変化に気付いた時、驚きや感動体験が知的好奇心を高め、感性を豊かに育んでいくのですね。

自然からもたくさんのお話を学び、考え、心豊かな子に育ててほしいと思っています。

園長 村田 純子

副園長のつぶやき

つい先日、各学年の保育参観が行われました。参観後は保護者の方からたくさんのお感想を聞かせていただいたり、メールをいただいたりしてとても嬉しかったです。また、教師の話も真剣に聞いていただき、本当にありがとうございました。

ところで、最近私が感じているのは、子ども達はこの約一ヶ月半で、できることが増えてきているということです。体操や読み・書きなどもそうですが、年少であれば、着替えができるようになった。給食を全部食べることができるようになった。年中になってくると、机の移動等で手を貸そうとすると、「僕達でするから、先生は見ていて」と言ってくれます。年長になってくると、今何をすべきか、自分なりにしっかり考えているようです。いい意味で教師が声をかけなくても自分で考えて、行動する習慣が付き始めています。

私達がいつも心がけているのは、このように 子ども達が“自分で考えること”そして“優しい心・強い心”を持つことです。大きくなって“言われたことしかしない”“人に関心がない”ということには絶対にならなくて欲しいです。

何でも与えられるばかりでなく、できることは自分です。そして、できなかったら自分で一度考えてみる。これを毎日しているかどうかで、子どもの将来は変わってくるはずだと信じています。簡単なことといえば、自分のカバンは自分で持つというのも大切ですね。

我が家でも、息子達には自分でさせるようにしています。しかし、時間がない時は手が出そうですが、とにかく我慢です!!

最後に、ホームページでも紹介しておりますが、私達が参考にさせていただいている保育の概要がTVで放映されます! 必見です!!

5月31日(日) 21:00~ フジテレビ 『エチカの鏡』

『子どもはみんな天才~やる気にさせる4つのスイッチ』

副園長 鷹取 綱一